



令和7年度
群馬県食品安全セミナー

知って備える食品安全

～いざというとき慌てないために～

定員先着

50名

参加費

無料

東日本大震災から
まもなく15年。

災害はいつ起こるか分かりません。

でも「起きた場合、どうする？」を考えて備えることはできます。災害時に食べる食品の準備があること、またその安全性が保たれていることは、生命の維持に非常に重要です。

この機会に、あらためて考えてみませんか。

2026. 1 / 16 (金)

時間 14:00～16:00

受付 13:30～

会場 群馬県庁31階
ソーシャルマルシェ&キッチン
「GINGHAM (ギンガム)」

申し込み ぐんま電子申請受付システム (下図より)

申込期間 令和7年11月13日 (木) ～12月19日 (金)

講師

一般社団法人 日本災害食学会

川尻 由美子 氏

東京都港区の保健所で33年間栄養指導に従事。大学非常勤講師、小児科非常勤管理栄養士を経て、現在はフリーで栄養指導活動を行う。所属する日本災害食学会では、備蓄食の普及啓発活動を行っている。

セミナーの内容

東日本大震災当時、現地で管理栄養士として活動した講師が、その経験を踏まえて、災害時に備える食品の備蓄などについて、簡単な災害食の実演も交えながらお話しします。

お問合せ

群馬県健康福祉部
食品・生活衛生課
食品安全推進室



027-226-2431
(9:00～17:00)

右の二次元コードを読み取ってお申込みください。
ご友人やご家族を誘っての参加も大歓迎です♪

